

# ヨコでつながるコミュニティプロジェクト

## ～今つながり、10年後を支え合う地域へ～

### 【ヨコでつながるコミュニティサロン】

内容:社会的処方という観点から10年後20年後に地域で支え合う生活をおくるために顔見知りを増やし、つながっていくためのコミュニティナース(地域のつなぎ役)が常駐するサロンを2つの会場で

定期開催(2025年7月～2026年3月の期間月1回ずつ)しながら横のつながりの創出を目指します。

※コミュニティナースとは?…別紙チラシ参照

#### (1)会場:静岡市番町市民活動センター

市民活動をして多くの団体が登録している。専門家・地域プレイヤー、そこに参加する利用者も多く集う場所なのでヨコのつながりをつくる。

- ・番町センターはおそらく年齢層が高いため、たまに医療従事者を配置して血圧測定もできる。
- ・時間:12:00-15:00(様子を見て16:00)
- ・お茶・コーヒー準備。
- ・互いが顔見知りになるような工夫をする。(名札準備)
- ・参加費無料・事前予約制(託児利用)・当日参加あり。

#### (2)会場:七間町の静岡東宝会館のキッズスペース「Café Piccola」

七間町周辺は、子育て世帯が増加しているが町内会の子ども会がないのでヨコのコミュニティをつくる。子連れが多いと予想される為「託児」を設置。

- ・ワークショップを取り入れリフレッシュできる空間をつくる。
- ・時間:10:00-13:00
- ・互いが顔見知りになるような工夫をする。(名札準備)
- ・参加費無料・事前予約制(託児利用)・当日参加あり

### 【専門家・地域プレイヤーとの連携した大型イベントハロウィン準備祭】

内 容:(1)(2)2つのサロンで出た解決策やニーズを「ブース出店」「ステージ紹介」でマッチングする。地域の専門家や地域プレイヤーを招き、ブース出店やステージにて活動PRし、生の情報を届ける。

特 徴:親子ブース出店でハロウィンへ向けてのアイテムをつくるワークショップやゲームで楽しめる場もつくる。

開催日時:2025.10.11(月)10:00-16:00

会 場:MIRAIE コミュニティホール七間町

出店数:12ブース

現在の声:「体を動かすイベントをやってほしい」「金融リテラシー関連」「宿題を毎日やらせるのが大変」などある。体操講師、FP、特別支援の教員など招待。

## 【マイコミュアプリ内でもつながるコミュニティ】

サロンやイベントで対面したつながりを継続するため、「マイコミュ」アプリの中でもつながる。

※「マイコミュ」アプリとは？…別紙チラシ参照

例：「番町・安西・末広学区」グループのなかでモノや情報の共助が生まれている。

「末広中の女子のブレザーのお下がりがほしい」

「就職したばかりの息子が夜勤があるので車を買いました。近所で安価の月極駐車場があれば教えて下さい」

→解決経緯：近所で駐車場を営んでいる人につながり解決！「4月分(3日分)は就職祝いで無料でいいよ」と嬉しい出会いがありました。

## 【2025 年の実施スケジュール(初年度)】

6 月：キックオフミーティング・活動開始・参加者募集

7 月～3 月：月 1 回の交流サロン開始 テーマ：育児と仕事のバランス、生活の不安、困りごと

10 月：交流サロンで話題になったお困りごとを解決するため専門家・地域プレーヤーを招待した大型イベント「ハロウィン準備祭」 テーマ：地域・人と人をつなぐ

1 月：年末ふりかえり meeting・他団体と協力イベント出店し、本事業をアピールのため、

2 月以降：小グループ活動支援開始・継続的フォローアップ。翌年度も継続予定。

## 【この事業への思い】

わたしたちの活動規模は小さいですが、14 年間の母親支援活動の中でたくさんの人と知り合えました。

当時、参加者だった支援を求めているママが今では支援する側となり、支援の連鎖とつながりが現在も継続しています。

そして、活動拠点である番町市民活動センターの毎年開催する「番町学園祭」や「七間町での子育て世帯」との出会いがさらに深まり、たくさんのつながりを創出し、のぼり旗やチラシでヨコでつながる意識をもてるよう活動したいと考えています。